

事業番号	11 04 01	事業改善シート(令和3年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	有料道路の利用者負担軽減事業	部局	建設部	課・室	道路建設課			
		実施期間	H26 ~	E-mail	michiken@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標								
総合的に展開する重点政策	3-8 生活を支える地域交通の確保							

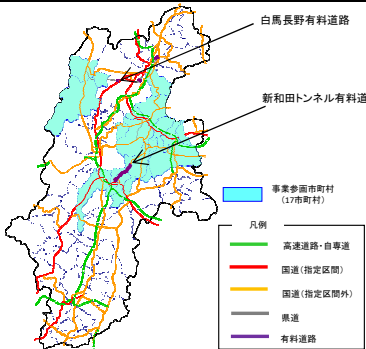

1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】 新和田トンネル有料道路、白馬長野有料道路の2区間において、通勤・通学・通院等日常的に有料道路を通行する利用者の経済的負担が大きい。
	【目指す姿】 日常的に有料道路を通行している利用者の経済的負担を軽減する。
	【実施内容】 通行料金の時間帯割引を実施(対象時間:朝、夕計9時間)(対象車両:普通自動車・軽自動車)

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	事業の利用台数(2路線)	台/月	1.3万	1.2万	↓	1.3万	↑	1.2万	達成
2									
3									
4									
5									

事業コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
	前年度繰越額	0	0	0
当初予算額	45,472	26,690	13,892	
補正予算額	0	0	0	
合計(A)	45,472	26,690	13,892	
うち一般財源	45,472	26,690	13,892	
決算額(B)	44,532	16,248	8,146	
職員数(人)	1.13	1.13	1.13	

成果指標 及び目標値 の設定理由	市町村等と協力して事業の普及を図り、県民の制度利用を促進する。 (令和4年4月1日に新和田トンネル有料道路は一般道路化)
達成状況 の分析	R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により利用台数は減少したが、社会経済活動が徐々に回復し、R3年度は利用台数が増加し成果指標の目標が達成され、日常的利用者の経済的負担軽減が図られた。

主な取組	<p>✓ 通行料金の時間帯割引の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新和田トンネル有料道路、白馬長野有料道路において、市町村と県で料金軽減分を負担し、普通車・軽自動車について通常料金から5割引となる時間帯割引を実施する。 	 <p>白馬長野有料道路</p> <p>新和田トンネル有料道路</p> <p>事業参画市町村(17市町村)</p> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 高速道路・自動車 国道(指定区間) 国道(指定区間外) 県道 有料道路 	 <p>白馬長野有料道路(料金所・日高トンネル)</p>						
	<table border="1"> <tr> <td>対象路線</td> <td>① 新和田トンネル有料道路 ② 白馬長野有料道路</td> </tr> <tr> <td>対象車両</td> <td>普通車・軽自動車</td> </tr> <tr> <td>時間帯</td> <td>6:00 ~ 10:00 16:00 ~ 21:00 (計 9時間)</td> </tr> <tr> <td>割引率</td> <td>(一般利用者) 通行料金の5割引</td> </tr> </table>		対象路線	① 新和田トンネル有料道路 ② 白馬長野有料道路	対象車両	普通車・軽自動車	時間帯	6:00 ~ 10:00 16:00 ~ 21:00 (計 9時間)	割引率
対象路線	① 新和田トンネル有料道路 ② 白馬長野有料道路								
対象車両	普通車・軽自動車								
時間帯	6:00 ~ 10:00 16:00 ~ 21:00 (計 9時間)								
割引率	(一般利用者) 通行料金の5割引								

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	新型コロナウイルス感染症の影響が続いているため、今後の事業の利用台数向上が課題。	有料道路は料金徴収期間の満了をもって一般道路化となる。一般道路化により新和田トンネル有料道路は事業完了となったが、日常的利用者の経済的負担を軽減するため、白馬長野有料道路の料金徴収期間満了まで事業を実施する。

事業番号 11 04 01 **細事業一覧（令和3年度実施事業分）** 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	有料道路の利用者負担軽減事業	部局	建設部	課・室	道路建設課
-----	----------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	有料道路の利用者負担軽減事業費	44,532 千円	16,248 千円	8,146 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	通行料金の時間帯割引の実施	負担金	市町村と県で料金軽減分を負担し、普通車・軽自動車について通常料金から5割引となる時間帯割引を実施した。